

2月食育だより



手洗いが命を救う!?



自分の命を守るための手洗い

世界では、5歳を迎える前に亡くなる子どもが、1年間に630万人もいます。これは、1日あたり1万7000人、約5秒に1人の割合です。命を失う子どもたちの多くは、栄養が十分にとれていないこともあって、病気にかかりやすくなっています。そこで病気を起こすばい菌を体に入れないためにも、石けんを使った手洗いが大切とされています。

トイレの後、石けんを使って手洗いをする男の子
(シエラレオネ)



手洗いの
大切さは
世界共通

正しい手の洗い方の練習をする
子どもたち(ミャンマー)



手洗いの大切さを伝える劇のよう
す(バングラデシュ)

いつもの手洗いを見直そう

①石けんを使っていますか？

②洗い残しているところはないですか？

③きれいなハンカチでふいていますか？



元気にすごすために、ていねいな手洗いを心がけましょう！

作成：豊中市立中学校栄養教諭
豊中市教育委員会事務局 学校給食課
TEL/06-6843-9101